

# 「質の高いインフラ」の海外展開 ～巨大市場を日本の起爆剤に～



日本企業が英国へ納入した鉄道車両

○IoTなどの未来型新技術を活用した市場の開拓を含め、海外の旺盛なインフラ需要を積極的に取り込むことにより、我が国企業体質の強化、価格競争力・生産性の強化を図り、強靱な国土交通産業の成長軌道を拓く成長循環型の「質の高いインフラ」の海外展開を強力に推進する。

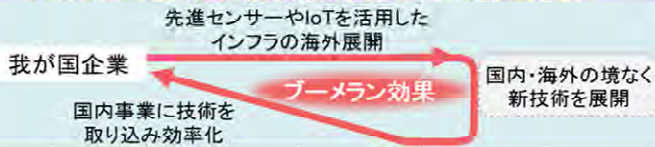
## 背景

近年、諸外国のインフラ需要は急速に拡大している一方で、**競合国との受注競争は熾烈化**

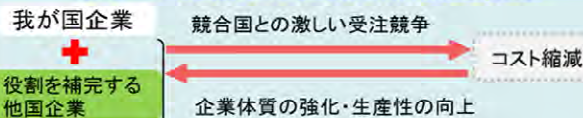
→ **我が国として具体的成果に結びつく戦略的な取組みが必要**

## 方向性

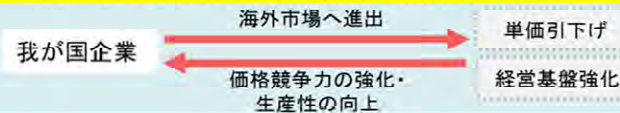
### IoTなどの未来型新技術を活用した市場の開拓



### グローバル競争による企業体質の強化



### スケールメリットの発揮による価格競争力の強化



## 具体的施策

「国土交通省インフラシステム海外展開行動計画2017」に基づき、以下の取組みを新たに強化。

- ・熾烈化する受注競争に勝つための我が国の競争力の強化
- ・インフラシステム海外展開の推進体制の強化
- ・インフラ海外展開における民間資金の一層の活用
- ・新技術等を活用した新たなインフラ海外展開に向けた取組み
- ・国土・地域開発計画やマスタープラン等の上流計画形成への積極的関与
- ・他国と連携した第三国への取組みの推進

## 目標

上記の具体的施策の着実な実施により、**我が国企業が2020年に約30兆円**（政府全体としての目標、2010年：約10兆円、2015年：約20兆円）の**インフラシステム受注**を目指す。